

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【公開番号】特開2007-121395(P2007-121395A)

【公開日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2005-309649(P2005-309649)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/10 (2006.01)

G 0 3 G 15/11 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/10 1 1 2

G 0 3 G 15/10 1 1 3

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月3日(2008.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

トナー粒子とキャリア液とを含む液体現像剤を貯蔵する現像剤貯蔵部と、

前記現像剤貯蔵部に貯蔵された前記液体現像剤を供給する現像剤供給部と、

軸部と、前記軸部に配されるとともに発泡体で形成された発泡部及び前記発泡部に配されるとともに前記発泡部と同じ材質であり且つ発泡していない非発泡部を有する弾性層とを有する現像ローラと、

前記現像ローラにコンパクションバイアスを印加する電界印加部と、

前記現像ローラに当接し、該現像ローラに担持された液体現像剤を除去する現像ローラクリーニングブレードと、

を備えることを特徴とする現像装置。

【請求項2】

前記弾性層は、硬度ASKER C 30～50度である請求項1に記載の現像装置。

【請求項3】

前記弾性層は、ポリウレタンフォーム、ポリスチレンフォーム、ポリエチレンフォーム、エラストマーフォーム、ゴムフォームのいずれかである請求項1または2に記載の現像装置。

【請求項4】

前記現像剤担持体クリーニングブレードは、硬度JIS A 60～100度のゴム部材である請求項1ないし3のいずれか1項に記載の現像装置。

【請求項5】

前記電界印加部材は、前記現像担持体と当接するローラ部材であり、

前記ローラ部材に印加される前記コンパクションバイアスは、前記トナー粒子の帯電極性と同極性である請求項1ないし4のいずれか1項に記載の現像装置。

【請求項6】

像担持体と、

前記像担持体を帯電させる帯電部と、

前記帯電部で帯電された前記像担持体を露光する露光部と、

トナー粒子とキャリア液とを含む液体現像剤を貯蔵する現像剤貯蔵部、前記液体現像剤を供給する現像剤供給部、軸部と、前記軸部に配された発泡体で形成された発泡部及び前記発泡部に配されるとともに該発泡体と同じ材質で、発泡していない非発泡部を有する弹性層とを有する現像ローラ、前記現像ローラにコンパクションバイアスを印加する電界印加部、及び

前記現像ローラに当接し、該現像ローラに担持された液体現像剤を除去する現像ローラクリーニングブレードを備える現像部と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】現像装置及び画像形成装置